

第41回里山一斉調査報告

文・写真 常俊容子(NOB 里山委員会)



▲左上:ウワミズザクラ（四条畷）右上:えぐられた斜面のクロモジ・コバノミツバツツジ（能勢・天王）
左下:ギャップのナンキンハゼ（池田）右下:ナルトサワギク越しに第二名神を臨む（高槻）

第41回里山一斉調査は、従来通り14コースを計画。4月6日～16日に全コース開催、のべ128名(うち小学生以下10名、中学生2名)が参加しました。

今年の花暦は例年より一層早いとの報告が多く、サクラは葉桜のエドヒガン、名残りのヤマザクラ、カスミザクラ、満開のウワミズザクラ、綻びかけたイヌザクラまで。

鳥はツバメ、センダイムシクイ、ヒバリ、オオルリ、コマドリ、サシバたちが季節の訪れを感じさせます。一方でソウシチョウ(特定外来生物)も各所で確認されました。

小規模大規模の改変は各地に見られ、茨木丘陵・鉢伏山では彩都東部地区の開発が再開し、一時落ち着いていたナルトサワギク(特定外来生物)の新たな法面や裸地での繁殖拡大が懸念されます。同様に第二名神工事に伴う神峯山寺エリアの緑地からナルトサワギクが山をあがり、高槻・本山寺のモミ・ツガ・アカガシ林まで到達、途中の2018年台風による急傾斜人工林での甚大被害地復旧工事に伴う作業道からの拡大

も懸念されます。府のホットスポットでもある和泉・信太山では自然公園整備工事で持ち込まれた土から外来種含む移入種が多数発芽、今後に課題を残します。

里山100選やモニタリングサイト1000のポイントでもある枚方・穂谷では農空間の改変が始まり約8年、稻作生態系の量と質の劣化による両生類やトンボなど生きものへの負の影響は顕著です。地域で活動する里山ボランティアや高校の生物系クラブとの連携が今後の鍵となります。

いつもの場所でお馴染みの生きものに安心する一方で、今回ヤマトサンショウウオを確認できなかつたのは近隣で団地開発計画が進む四條畷・田原の里と堺・鉢ヶ峯。また箕面・才ヶ原では明らかな盗掘痕を確認したこと。

大阪府では一時減少から最新のデータでやや増加傾向とされるシカの動向も注目するところです。北摂の各コース、またカジカガエル鳴く名勝の渓谷橋本・玉川峡で植生へのシカの影響は顕著で、まだ数少ない植生保護柵設置が急



▲左上:ハクビシンの足跡(茨木) 中央上:元野草園から逸出したユキモチソウ(高槻) 右上:再開された彩都の開発(茨木)
左下:湿地を行く(信太山) 中央下:倒木整備後(高槻) 右下:満開のヤマツツジ(信太山)

務!の声も聞かれました。

また池田・五月山では、ナラ枯れや風倒木でできたギャップで、鳥散布でよく増える陽樹でシカは食べず、他の高木層構成種の実生が育たないナンキンハゼ(「生態系被害防止外来種リスト」(環境省))群落で下草なく、シカとイノシシのサンあり、ノウサギやリスは見られず。

泉佐野・下大木は隣接するエリアが中世以来の歴史を遺す「日根荘大木の農村景観」として重要文化的景観に選定されており、人の手の入った石垣、耕作地、畦道などではこの地域らしい種を確認。泉南・畔の谷も泉州らしい玉ねぎ畑の農村景観から阪和自動車道を境に化石やモウセンゴケが特徴的な巨石のエリアまでバラエティに富んでいます。

シカと森林の関係がテーマのクローズドコース、今回は府の最北端、能勢町天王の深山(H780.6m)へ。ピークの北西数百mに京都、兵庫との府県境。るり渓まで見渡す限りのササ原(チマキザサ、スズタケ、ミヤコザサ、ネザサ)は2004年より

チマキザサの一斉開花～枯死、シカ高密度も相まってスズタケなども減退、スキ優先に。降雨毎に土が流れシカ道からえぐれていきます。

また大手乳業会社の牧場跡地で2016年秋頃より馬牧場開設、外乗のルートも開拓されさらに景観は一変。戦前、一帯の栗山を伐採し材として搬出後、松山に誘導したとの証言を辿るのも本コースの目的の一つです。草本乏しい中、空隙にスミレ類が可憐でした。

「いつもの山歩きでは気づかなかつた!」、中学生の「疑問が多くて大変なことになった!」という参加者の感想から、それぞれの楽しい気づきが伺えます。

まだその爪痕が残る2018年の台風後の森林の遷移、土地改変など人為による搅乱、または放棄の影響。毎年同時期に同じルートでその地域らしさを観察する面白さと意義を新型コロナウィルス感染症(COVID-19)対応でコース中止や縮小した3年を経て、ほんの1日ですが感じていただけたことでしょう。

●トピックス●

長らく取り扱いが議論されていたアカミミガメとアメリカザリガニが2023年6月1日より「条件付特定外来生物」に指定されました。「条件付」とは、広く飼育されており、当規制によって飼育許可手続き回避のため野外へ放すリスク等を考慮し、捕獲、飼育、無償譲渡の禁止規制は適用除外とするものです。実際にどのように運用されるのか、また効果をどのように検証し評価するのか見えません。

これに先立ち外来生物法で規制されているお馴染みアライグマは里山一斉調査のフィールドでも生息が確認され、在来の哺乳類との競合や捕食される両生類など生態系への影響が懸念されています。しかし家屋への侵入や農業被害対応としての捕獲はされても、山地や緑地での生態系被害については情報も少なく、当事者が不在ともいえ、殆ど放置されています。保全協会では万博記念公園の哺乳類調査でもアライグマを確認しており、既に拡大している周辺域への安定供給元となりかねず、対策を要請、提言しています。

第41回里山一斉調査・コース別動植物確認表

哺乳動物	シカ	イノシシ	キツネ	タヌキ	テン	リス	ムササビ	ノワササギ	モグラ類	ネズミ類	アライグマ	アライグマ	ハクビシン	カエル	ヘビ	その他	
	シカ	イノシシ	キツネ	タヌキ	テン	リス	ムササビ	ノワササギ	モグラ類	ネズミ類	アライグマ	アライグマ	ハクビシン	カエル	ヘビ	その他	
能勢・妙見	○	○											○				
箕面・聖天山～オケ原池	○	○				○	○										
池田・五月山	○	○				○	○										
茨木丘陵・鉢伏山	○	○											○				
高槻・本山寺	○	○				○	○										
四条畷・田原の里山	○												○				
八尾・高安山	○												○				
堺・鉢ヶ峯																	
泉南・畦の谷	○												○				
和泉・信太山																	
枚方・穂谷	○																
泉佐野・下大木	○												○				
橋本・玉川駒	○																
能勢・天王	○	○			○		○	○									
<hr/>																	
鳥類	アオゲラ	アオジ	イカル	ウグイス	エナガ	オオルリ	カラス	カワハシ	カワラヒワ	キジバト	コジラ	シジユウカラ	スズメ	セキレイ	ツグミ	ツバメ	
	アオゲラ	アオジ	イカル	ウグイス	エナガ	オオルリ	カラス	カワハシ	カワラヒワ	キジバト	コジラ	シジユウカラ	スズメ	セキレイ	ツグミ	ツバメ	
能勢・妙見	○	○	○	○						○	○			○	○		
箕面・聖天山～オケ原池	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
池田・五月山	○	○								○	○	○	○	○	○	○	
茨木丘陵・鉢伏山	○	○								○	○	○	○	○	○	○	
高槻・本山寺	○	○								○	○	○	○	○	○	○	
四条畷・田原の里山																	
八尾・高安山																	
堺・鉢ヶ峯	○																
泉南・畦の谷																	
和泉・信太山	○																
枚方・穂谷																	
泉佐野・下大木																	
橋本・玉川駒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
能勢・天王	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
<hr/>																	
樹木	アオキ	アケビ	アセビ	ウツギ	ウツミズサクラ	エゴノキ	キブシ	クヌギ	モジ	コナラ	ガノミツバツツジ	サクラ	ダンゴモ	ガボンモジ	フジ	ホオノキ	
	アオキ	アケビ	アセビ	ウツギ	ウツミズサクラ	エゴノキ	キブシ	クヌギ	モジ	コナラ	ガノミツバツツジ	サクラ	ダンゴモ	ガボンモジ	フジ	ホオノキ	
能勢・妙見	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
箕面・聖天山～オケ原池	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
池田・五月山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
茨木丘陵・鉢伏山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
高槻・本山寺	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
四条畷・田原の里山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
八尾・高安山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
堺・鉢ヶ峯																	
泉南・畦の谷	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
和泉・信太山																	
枚方・穂谷	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
泉佐野・下大木	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
橋本・玉川駒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
能勢・天王	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
<hr/>																	
草本	イヌノフグリ	オオノフグリ	オオノフグリ	オオバコ	オオバコ	オオバコ	オオバコ	ヘラオオバコ	ヘラオオバコ	カキドニアシドウ	カキドニアシドウ	カキドニアシドウ	カキドニアシドウ	セイヨウバナボタン	キツネノボタン	キツネノボタン	キツネノボタン
	イヌノフグリ	オオノフグリ	オオノフグリ	オオバコ	オオバコ	オオバコ	オオバコ	ヘラオオバコ	ヘラオオバコ	カキドニアシドウ	カキドニアシドウ	カキドニアシドウ	カキドニアシドウ	セイヨウバナボタン	キツネノボタン	キツネノボタン	キツネノボタン
能勢・妙見	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
箕面・聖天山～オケ原池	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
池田・五月山	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
茨木丘陵・鉢伏山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高槻・本山寺																	
四条畷・田原の里山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
八尾・高安山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
堺・鉢ヶ峯	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
泉南・畦の谷	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
和泉・信太山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
枚方・穂谷	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
泉佐野・下大木	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
橋本・玉川駒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
能勢・天王	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<hr/>																	

※凡例

◎花が咲いていた樹木、草本

□つぼみ

○花が咲いてなかった樹木、草本

△他の名前であった樹木、草本

※紙面の関係で、その他の欄に記載出来ない樹木、草本は

申し訳ありませんが省かせていただきました。

※コースにより記録のない所がありますが、ないというわけではありません。